

# NPO法人 *Peace* やまぶきたより

2021/5/20 発行 第 21 号

NPO 法人 **Peace** やまぶき発行 〒350-0056  
川越市松江町1-5-5 エスポアール川越 202  
Tel 049-265-4631 Fax 049-265-4635



会員の皆様、いつも **Peace** やまぶきにお力添えをいただきましてありがとうございます。

五月の歌のメロディーが聞こえる初夏を迎えますが、一年余りの新型コロナウイルス感染拡大防止策によって自由でのびのびした暮らしが失われてしまいました。

今も東京には「緊急事態宣言」が発せられております。先の見通しの無い自粛生活も長くなると息苦しさを感ずります。なぜもっと早く PCR 検査を広げなかったのか、なぜ日本ではワクチン研究開発がなかったのか、素朴な疑問が湧いてきます。

そして、文化・芸術は不要不急になったと思われそうですが、音楽や芸術は人に生きる力と喜びをもたらすと信じております。

2 回の「福島復興まつり」中止・「ぞうれっしゃがやってきた」の中止は本当に残念なことでした。

今、私たちはできる事を再び立ち上げていこうと思っています。

6 月 24 日・斉藤とも子さんのお話し、8 月 8 日・南川越室内楽と佐々木崇ピアノ演奏のコラボレーション、日色ともゑさんのお話しの企画実現に向かってまいります。(中止となりました場合は、後日開催にむけて調整したいと思います)

会員の皆様、会員が100人になりますように、まわりの方にお声がけをして下さいませんか。

心からお願い申し上げます。

**Peace** やまぶき 代表 松尾 美保子

**Peace** やまぶきでは、講演会、イベント、地域ふれあい活動において、新型コロナウイルス感染防止対策をしています。

- ・入室時には手指の消毒と検温、室内ではマスク着用をお願いします。
  - ・室内の換気・お互いの間隔を取るように座席の配置を行います。
  - ・基本、飲食などは行いません。飲み物は各自ご持参下さい。
  - ・発熱・咳・体調に不安のある方、陽性者と濃厚接触がある方はご参加をお控え下さい。
- その他、安全対策を適宜実施いたしますが、やむを得ず中止・延期となる場合もあります。  
ご理解・ご了承下さい。

**Peace** やまぶき事務局

## 第5回 いっぴん展を振り返って

2020/11/3～11/6 Peaceやまぶき事務所にて開催

コロナ感染拡大防止対策のための検温や消毒、密にならないよう会場内の工夫に心掛けました。

今回は陶芸の西村由美子さん、押し花の市川いずみさん、リメイクバックの須藤喜美子さんと一緒に和やかに秋のひと時を楽しみました。



お客様もたくさん来てくださり、出来上がった洋服を試着して頂きながらのおしゃべりはほんとうに楽しい時間でした。



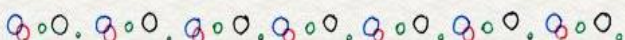
使わなくなった傘をほどいて作ったトートバッグや小さな作品も沢山作りました。残りの布で作った花のブローチやキーケースなど可愛いボタンをあしらってひと工夫、そんな時の仲間たちからのアドバイスはとても役に立ちました。

1階の入り口前では、「食の会」の今井さんと小林さんが野菜や果物のお店を出して2階会場へと案内の声をかけてくださいました。



私たちは、第1と第3の水曜日午後1時から集まって、手仕事大好きな仲間とおしゃべりしながら作品作りを楽しんでいます。是非ご参加下さい。お待ちしております。

さえずり工房 中村 やす子



### 長引くコロナ禍の日々に想う



高齢者にとっての健康法は、沢山の友人をつくり楽しくおしゃべりをして大きな声で笑いあうことや、散歩をしながら季節の変化に興味をもつこと等です。

コロナ禍によって、三密が危惧される外出自粛制限残念

です。感染力の強い新型コロナ変質ウイルスの出現により、ますます患者数が増えている状態です。感染していても無症状の人たちとの接触は、どう注意したらよいのでしょうか？

ワクチン接種も遅れ遅れで一部の人のみです。

以前のように、笑い顔で楽しく交流できる日が早急に来ることを願うばかりです。

岩田 しづ江



### いま、私にできること



3月、手帳を新しくしました。カバーを 교체すると、2020年度の手帳は新品同様、それが、私のこの一年間でした。

当たりまえだと思っていたことが当たりまえでなくなって、それにもだいたい慣れてきました。少しずつ落ち着いてくるのでしょうか、あと数年かかるのかもしれませんが。

そんな中、義父の家からネコを2匹引き取りました。すでに3匹いたので、なんと5匹。この子たちは、なんにも変わりません。「お腹がすいたよ」「遊ぼう」「眠いよ」…。様々な情報に右往左往する私とは大違いです。

もしかしたら、逼迫した状況にない私にできることは、少しゆったりと構えることなのかなと思ったりしています。

さて、私の新しい手帳。出番はふえるのでしょうか。

長谷川 昌代



### コロナ禍で得たもの失ったもの



昨年の桜が咲く頃、中学1年生になった孫は、入学式もなく学校で配られたプリントを家でしていた。高3の孫も同じだったので、娘はケアマネの資格を取る勉強を始めた。

私は皆を応援しようと、一週間分の夕食のおかずをまとめて作りに行き、美味しいと言われて遣り甲斐を感じた。

おかげで娘は無事資格を取り感謝された。

又、買ったまま使っていなかったミシンを出してマスク300枚ほど作り、友人や近所の方にあげ、自分が縫い物上手だと気が付いた。昨年の秋に野良の子猫を頼まれ家族にして命を救った。

逆に失ったものは筋力と仲間との交流の時間と文化芸術に触れる機会だった。救える命を本気で救おうとしない今の政権に怒りを感じる。

大橋 玲子



TUMUGI CAFE

於 Peaceやまぶき事務所

2020年7月30日に5か月ぶりに再開しました。コロナ禍であっても社会問題・環境問題など話題は盛りだくさん。15名が次々と報告しあいながら、久しぶりの再会を喜びました。また、20回目を迎えたつむぎカフェはテーブルを飛び出し《学びのプロジェクト vol.1》として講演会を開きました。



### つむぎカフェ学びのプロジェクトVol.1

香りの害って知っていますか？  
～子ども達の未来のために～

2020・12・05 ウェスタ川越3F 研修室にて日本消費者連盟の平賀典子さんを講師として迎え、生活クラブ生協との共催として42名の参加がありました。

#### 「香 害」

テレビCMで連日華やかに宣伝されている柔軟剤などの香りで体調を崩したり、ニオイの好き嫌いではなく、「化学物質過敏症」を発症したりする恐れもあるということ。

人工香料が毒性をもち、人体に有害であること。

また香りの持続性のため、マイクロカプセルで香

りを閉じ込めることは、脱プラスチックの観点からも問題です。

吸い込んだマイクロカプセルは肺の奥まで達し、血液に乗って全身に広がってしまうこと。

自分で使わないのに、す



れ違っただけで移香し、何度洗濯しても落ちない。下水道に流されるマイクロカプセルは回収不能であること。水道水・ペットボトル飲料・貝・ビール・塩などからも、マイクロカプセルが検出されていること。

子どもたちの教室が化学物質で溢れている現状も報告されました。

「香害」は、ひとりで悩まないで周囲に伝える努力・改善を求めていくことも大切です！

次回の《学びのプロジェクト vol.2》では、何を学びましょうか？ ご意見をお待ちしています。

(川合 由美子)



### 女優斉藤とも子さんからのメッセージ

#### ～ヒロシマとの出会い～

斉藤 とも子



たったひとつの出会いが、その後の人生を変えてしまうことがあります。

私は1999年春、井上ひさし作『父と暮せば』の舞台出演が縁で、被爆者の方に初めて会いました。役作りで訪ねた広島で、偶然入ったお好み焼き屋の女将さんが、四歳で原爆孤児となられた方で、更に、ご近所の七十五歳の被爆者の女性を紹介して下さいました。「原爆」という、暗く重いイメージをくつがえすような、明るくて、優しく、ユーモアのある方たち。けれど、その被爆体験は壮絶なものでした。

ちょうどその頃、自分にすっかり自信をなくしていた私は、この出会いを通して、「何があっても生きていこう」と思えるようになったのです。原爆は他人事とは思えなくなり、平和の大切さを痛感しました。縁を結んで下さった井上ひさし先生には、感謝しかありません。当日は、この出会いについて、お話しさせていただけたらと思っています。

齊藤とも子さんの  
朗読とお話しの会

- ◆ 日時：2021年6月24日(木)
- ◆ 会場：ウェスタ川越小ホール
- ◆ 時間：開場 13:00 開演 13:30
- ◆ チケット：会員無料

ご家族・お友達 1000円

◆ 問合せ先：〇〇〇  
大変残念ですが、コロナワクチン接種もままならない状況です。  
当イベントの開催は、中止とさせていただきます。

〇〇〇 (四澤)  
プロフィール～  
1961年生。神戸市出身。NHK教育『若い広場』のコーナー「マイブック」に出演し、注目される。女優として、映画・テレビ・舞台・CMなどで活躍。また、1999年には東洋大学社会学部社会福祉学科に進学するなど、福祉、原爆にも関心が高い。



主な出演作品は、映画『ひめゆりの塔』『父よ母よ』、NHK『土曜ドラマ「再生の町」』、ラジオドラマ『夕の街 桜の国』舞台「父と暮らせば」など。

2021年度 通常総会について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決により議決することにいたしました。  
「通常総会資料」をお読みいただき、FAX・郵送・メールにて「書面表決書」のご提出をお願いいたします。

2021年6月14日(月)までに

南川越室内楽&佐々木崇コンサート



日色ともえ & マリオネット

(ポルトガルギタ)

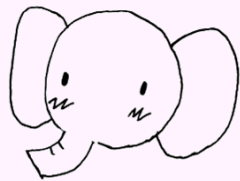
大変残念ですが、コロナワクチン接種もままならない状況です。  
当イベントの開催は、中止とさせていただきます。

〇〇〇 (日)  
〇〇〇大ホール  
開場 12:30 開演 13:00  
チケット：会員無料  
一般 2000円



🚂「そうれっしゃ」が動き出します！ 🚂

「次世代の人たちに、『平和』と『文化』を伝えていきたい」とPeaceやまぶきの設立趣意書にあります。未知のウイルスのコロナに戦々恐々としてばかりの1年余りでしたが・・・私達も動き出しましょう。今回の事で学んだり、体験したことを生かし、2022年の公演を目指す事を考えています。まずは、合唱団の練習会場の確保を始めました。次の会報に詳しい状況をお知らせできるように努力していきます。おうち時間に、YouTubeなどを見て思い出しながら次回のおしらせをお待ちください。「そうれっしゃ」で検索するとたくさんでできますよ。では、お目にかかれる日を楽しみに準備を進めます。



山口 陽子

「人は百年後のことに自分の手を下せないというのであれば、人がフルトニウムを扱うのは不遜というべきか……」  
福島第一原発処理水の海洋放出決定に、若松丈太郎の詩「神隠しされた街」の一節を思い出しました。復興へと歩み出している福島の人達に、また新たな風評被害や苦しみを与えてしまうのでしょうか？原発のもたらす禍はいつまで続くのでしょうか？  
今年も福島復興まつりは中止となってしまいましたが、福島を見つめ、応援する気持ちは持ち続けたいと思います。  
イベントは中止の繰り返しで、会員の皆さんとの交流も図れないなか、ようやく会報の発行に漕ぎつきました。今回はコロナ禍で感じた事と題し会員さんからも寄稿していただきました。ご協力ありがとうございました。

編集後記

松村 奈津子

(仮称)  
やまぶきシネサロン  
ただ今計画中！  
決定次第、お知らせします

